

2015年12月11日
化学品安全WG
炭酸ガス技術WG
ヘリウム技術WG

イエローカード改訂について

JIMGAでは化学品安全WGおよび各製品技術のWGにおいて、本年（平成27年）JIS Z 7253に対応した安全データシート（SDS）の改訂を実施いたしました。この改訂に伴いイエローカードを改めて見直し、改訂を致しました。

イエローカードは、輸送事故時に消防・警察等関係者が到達するまでに乗務員が行う措置内容（応急措置、緊急通報、災害拡大防止措置）をA4版1枚（表／裏）の黄色用紙に簡潔に記載したもので、日化協が中心となり推進しています。事業者はイエローカードを作成し、乗務員を教育し輸送中は常時携行させなければならないとされ、毒劇法や高圧ガス保安法にも織り込まれています。

今回はGHSおよびJIS Z 7253に対応したSDSやラベルの内容との整合性を確認致しております。

主な内容は以下の改訂表の通りです。

2015年度イエローカード見直し事項一覧表

該当品目	項目	改正内容	改正前または改正理由	改正後
共通事項 (GC:15-1 ヘリウム) (GC:15-2 液化ヘリウム)(GC:14 炭酸ガス)	常用漢字	修正	漏洩	漏えい
共通事項	改正履歴	追記	作成日無記載	フッターへ追記 「改訂 2015.12」
共通事項	事故発生時の応急措置	酸欠可能性追記		酸欠の注意
GC:02 液化酸素 GC:04 液化窒素 GC:06 液化アルゴン GC:08 液化空気 MGC:09 メタン混合(非可燃)	蒸気圧	SDS 整合	臨界圧力値になっている。	(SDSの蒸気圧に合わせる)
GC:02 液化酸素		追記	高濃度の酸素を吸入した場合	「長時間」を加える。
GC:10 キセノン	臨界温度	記載修正	容器充てん圧力: 35°Cで 14.7MPa (19.6MPa)[ゲージ圧] ☆この状態にはならない	臨界温度16.58°C、臨界圧力5.84MPa
MGC:02 (N ₂ , Ar, He) + O ₂ * 酸素18~25vol%未満	国連番号 指針番号	番号併記 不活性/支燃	国連番号 3156 指針番号 122	国連番号 1956/3156 指針番号 121/122
MGC:04 (N ₂ , Ar, He) + CO ₂ + O ₂ * 酸素18~25vol%未満	国連番号 指針番号	番号併記 不活性/支燃	国連番号 3156 指針番号 122	国連番号 1956/3156 指針番号 121/122
MGC:06-1 (N ₂ , Ar, He) + H ₂ 可燃性 「可燃性区分1」 MGC:06-2 (N ₂ , Ar, He) + H ₂ 可燃性 「可燃性区分2」	国連番号 指針番号	番号併記 不燃/可燃	国連番号 1956 指針番号 115	国連番号 1954/1956 指針番号 126/115
MGC:09 メタン混合(非可燃)	相対密度	誤記修正	全角→半角	0.97
MGC:11(N ₂ , Ar, He) + CO ₂ + CO 非可燃性 [急性毒性区分外]	容器内充てん圧力	誤記修正	35°Cで 0.98MPa	35°Cで 9.8MPa
GC:15-2液化ヘリウム	特記事項	SDS 整合	沸点:-269°C	沸点:-268.9°C
GC:14:液化二酸化炭素	有害性	有害性追加	SDS に健康有害性が追加された	常温・加熱時火災時に有害性とした